

IV 選択的評価事項B 正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況

1 選択的評価事項B「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」に係る目的

平成15年10月から施行されている独立行政法人国立高等専門学校機構法では、「職業に必要な実践的かつ専門的な知識及び技術を有する創造的な人材を育成するとともに、我が国の高等教育の水準の向上と均衡ある発展を図ること」が目的と定められている。

本校では、この趣旨に基づき、正規課程の学生以外の者に対して次のような教育サービスを毎年計画的に実施することを目的としている。

(1) 研究生及び科目等履修生制度について

本校学則に受け入れについての規定を定め、正規課程の学生以外の者に本校において学習できる機会を提供する。

(2) 公開講座の開設

各種公開講座を開設し、正規課程の学生以外の者に対して学習できる機会を提供する。

(3) 訪問実験等の実施

山形県内の小・中学校を訪問しての「訪問実験」を実施し、小・中学生に学習できる機会を提供する。

(4) 中学生一日体験入学、中学生エコロボコン及び親子で楽しむ科学フェスタの実施

毎年夏休みに、中学生とその保護者及び中学校教諭を対象とした「中学生一日体験入学」、中学生を対象とした「中学生エコロボコン」、また、小・中学生とその保護者を対象とした「親子で楽しむ科学フェスタ（平成24年度までは、親子で楽しむ科学の祭典）」をそれぞれ本校において実施し、小・中学生とその保護者に対して学習できる機会を提供する。

(5) 図書メディアセンター、体育館等の校内施設の開放

図書メディアセンター、体育館等の校内施設の開放を通じて、正規課程の学生以外の者に対して学習する環境及び教育資源を提供することにより、学習できる機会を提供する。

(6) 出前講座

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し、本校教職員が地元企業に出向きそれぞれの専門分野について、企業の方々が学習できる機会を提供する。

(7) 市民サロン

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し、本校教員と地域研究機関研究者・技術者が専門分野の最新情報を解りやすく解説し、市民の方々が専門分野の最新情報を理解する機会を提供する。

2 選択的評価事項B「正規課程の学生以外に対する教育サービスの状況」の自己評価

(1) 観点ごとの分析

観点B-1-①： 高等専門学校の教育サービスの目的に照らして、公開講座等の正規課程の学生以外に対する教育サービスが計画的に実施されているか。

(観点到に係る状況)

平成16年4月からの独立行政法人化に伴い、独立行政法人国立高等専門学校機構法第3条には、「職業に必要な実践的かつ専門的な知識及び技術を有する創造的な人材を育成するとともに、我が国の高等教育の水準の向上と均衡ある発展を図ること」が目的として定められている。また、学校教育法第123条には、「大学においては、公開講座の施設を設けることができる」と規定されており、本校では、この趣旨に基づき、「公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること」などの目的達成のために、正規課程の学生以外の者に対して次のような教育サービスを毎年計画的に実施している。

学則第51条に「希望する者があるときは、研究生として入学を許可することがある」、同第53条に「希望する者があるときは、科目等履修生として入学を許可することがある」ことを掲げ、特定の専門事項について研究する研究生及び特定の科目について履修する科目等履修生をそれぞれ選考の上入学を許可する制度がある(資料B-1-①-1~2)。

学則第49条に「本校に、公開講座を開設することがある」ことを掲げて、公開講座を実施するための基本方針として、公開講座等規程を定めている(資料B-1-①-3)。平成24年度には、公開講座を2講座開設している(資料B-1-①-4)。公開講座の案内は、本校ウェブページに掲載するほか、各中学校等に募集のチラシを配布している(資料B-1-①-5)。また本校のある鶴岡市の広報誌にも掲載している(資料B-1-①-6)。

物質工学科では、長年にわたり県内の小・中学校での訪問実験を実施し、地域の「理科・ものづくり」教育の活性化に大きく貢献している。平成24年度は、合わせて20回の訪問実験を行っている(資料B-1-①-7)。

毎年夏休みに、中学生とその保護者及び中学校教諭を対象とした中学生一日体験入学、中学生を対象とした中学生エコロボコンを開催している(資料B-1-①-8~9)。

また、鶴岡市理科センター等と連携して、小・中学生とその保護者を対象とした親子で楽しむ科学フェスタ(平成24年度までは、親子で楽しむ科学の祭典)を本校体育館及び講義室、実験室において実施し、小・中学生とその保護者に理科実験やものづくりの楽しさを体験する場を提供している。イベントの案内は、本校ウェブページに掲載するほか、小・中学校等にポスターを配布している(資料B-1-①-10~11)。

図書メディアセンターは、学外者でも利用可能となっており、開館時間は平日8時30分から20時まで、土曜日9時から17時までとなっており、一般利用者の便宜を図っている(資料B-1-①-12)。また、体育施設(体育館、グラウンド、野球場、武道館等)を開放している(資料B-1-①-13)。このように積極的に施設・設備を外部に開放している。

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し、地域製造業の人材育成・技術的な問題解決への支援・基礎専門知識の向上を目的に、本校教職員が地元企業に出向きそれぞれの専門分野の講座を行っている(資料B-1-①-14~15)。

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し、本校教員と地域研究機関研究者・技術者が専門分野の最新情報を市民の方々に解りやすく解説する市民サロンを開催している(資料B-1-①-16)。

なお、中学生一日体験入学、親子で楽しむ科学フェスタ、市民サロン、企業への出前講座などは、学校行事予定表、地域共同テクノセンター主催恒例イベント予定表に組み込み、計画的に実施している（資料B-1-①-17～18）。

資料B-1-①-1

鶴岡工業高等専門学校研究生規程（抜粋）

（目的）

第1条 この規程は、鶴岡工業高等専門学校学則第51条第2項の規定に基づき、鶴岡工業高等専門学校研究生（以下「研究生」という。）について必要な事項を定めることを目的とする。

（研究生）

第2条 校長は、鶴岡工業高等専門学校（以下「本校」という。）において、特定の専門事項についての研究を希望する者がいるときは、教育に支障のない限り、選考の上研究生として入学を許可する。

（出典：規程集）

資料B-1-①-2

鶴岡工業高等専門学校科目等履修生規程（抜粋）

（目的）

第1条 この規程は、鶴岡工業高等専門学校学則第53条第3項の規定に基づき、鶴岡工業高等専門学校科目等履修生（以下「科目等履修生」という。）について必要な事項を定めることを目的とする。

（科目等履修生）

第2条 校長は、鶴岡工業高等専門学校（以下「本校」という。）において、授業科目のうち特定の科目（実験、実習を含む。以下同じ。）について履修を希望する者がいるときは、教育に支障のない場合に限り、選考の上、科目等履修生として入学を許可する。

（出典：規程集）

資料B-1-①-3

鶴岡工業高等専門学校公開講座等規程（抜粋）

（趣旨）

第1条 鶴岡工業高等専門学校学則第49条第1項の規定に基づく公開講座及び地域社会との交流に関する事業等（以下「公開講座等」という。）を実施するために、この規程を定める。

（目的）

第2条 公開講座等は、本校の教育・研究を広く社会に開放し、生涯教育の向上に資することを目的とする。

（実施時期及び時間等）

第3条 公開講座は、授業に支障のない時期に次の各号に掲げる事項に従い、実施する。

- 一 公開講座は、1講座につき原則として10時間以上とする。ただし、その内容が充実し、適切と認められたものについては、10時間未満でも実施することかできる。
 - 二 公開講座は、本校の施設を使用して行う。ただし、必要がある場合は、本校外でも実施することができる。
- 2 地域社会との交流に関する事業等については、必要に応じて審議し、実施するものとする。

（出典：規程集）

資料B-1-①-4

公開講座の開設件数及び受講者数と平成24年度開設公開講座一覧

公開講座の開設件数及び受講者数

年度	H20	H21	H22	H23	H24
開設件数	3	2	2	3	2
受講者数	36人	154人	154人	185人	155人

平成24年度開設公開講座一覧

講座名	開設日	時間	対象	受講料	募集人数	受講者数
ものづくり体験講座	10月20日 (土)	13:00~15:30	中学生	無料	30人	27人
「中学3年生のための数学・英語講座」	1月12日 (土)	09:20~12:30 13:30~16:40	中学3年生	無料	160人	128人

（出典：総務課資料）

公開講座中学校等配布チラシ

平成24年度 鶴岡工業高等専門学校 公開講座

主催 鶴岡工業高等専門学校
後援 鶴岡市教育委員会、酒田市教育委員会、
三川町教育委員会、庄内町教育委員会、
遊佐町教育委員会

参加無料!
開催 **10/20(土)**

時間: 13:00~
場所: 鶴岡工業高等専門学校

中学生対象!

ものづくり体験講座

コース

1

**食欲の秋満喫! 手作りスモーカー
(燻製器) を作ってみよう** 定員 10名

いぶせば何でも美味しくなる! 芋煮会のお供に燻製を... 私たちがお手伝いします。



コース

2

**LEDイルミネーションを
作ってみよう** 定員 10名



トランジスタ、抵抗、コンデンサを使った回路でLEDを点滅させます。



コース

3

**My発泡性入浴剤をつくろう
~身近な酸とアルカリ~** 定員 10名



発泡性入浴剤は酸とアルカリの化学! 自分の手で作ってみよう (^o^)



※各コース定員になり次第締め切らせていただきます。

申し込み期限

10/12(金)

申込み・お問い合わせ

鶴岡工業高等専門学校 総務課 総務係
TEL 0235-25-9014 / FAX 0235-24-1840

(出典: 総務課資料)

鶴岡市広報誌「広報つるおか」の鶴岡高専公開講座案内記事

◎日時 10月20日(土)午後1時 ◎対象
 中学生先着30人(各コース10人) ◎対象
 ス ▽手作りスモーカー(煙製器)づく
 り ▽LEDイルミネーションづくり
 ▽MY発泡性入浴剤づくり ◎会場・申
 込み 10月12日(金)まで鶴岡高専 ☎25-9
 014へ

鶴岡工業高等専門学校公開講座
ものづくり体験講座

鶴岡

◎日時 来年1月12日(土) ①午前の部：
 午前9時20分～午後0時25分 ②午後の
 部：午後1時30分～4時35分 ◎対象
 高校や高専に進学を希望する中学3年生
 ①②各先着80人 ◎内容 高専入試レベ
 ルの問題の解説と演習 ◎持ち物 受講
 票・教材(申込み受付後に送付)、筆記用
 具、英和辞典(電子辞書も可) ◎会場・
 申込み 12月3日(月)～18日(火)に所定の受
 講申込書をファクスで鶴岡高専 ☎25-9
 014、☎24-1840へ

鶴岡高専公開講座「中学3年
 生のための数学・英語講座」

鶴岡

広報つるおか 2012年10月1日号No.169 掲載

広報つるおか 2012年11月15日号No.172 掲載

(出典：鶴岡市広報誌「広報つるおか」)

小・中学校での訪問実験実績一覧

平成24年度「中学生のための化学実験講座－訪問実験－」実績一覧

	実施日	曜日	時間	実施場所	実験テーマ	担当教員
		対象、人数				
第1回目	7月3日	火曜日	午前8:50～11:40	鶴岡第五中学校	葉っぱにメッキ	戸嶋
			3年生(60名)2クラス	テーマ		
第2回目	7月7日	土曜日	午前9:30～11:30	鶴岡高専	葉っぱにメッキ	戸嶋
			児童生徒と保護者、40名	テーマ		
第3回目	7月10日	火曜日	午前8:50～11:40	鶴岡第五中学校	葉っぱにメッキ	戸嶋
			3年生(60名)2クラス	テーマ		
第4回目	7月12日	木曜日	午前11:40～12:30	戸沢中学校	葉っぱにメッキ	戸嶋
			3年生(40名)1クラス	テーマ		
第5回目	7月13日	金曜日	午前10:50～12:40	新庄中学校	カラフルな人エイクラの作成	佐藤司
			3年生(81名)3クラス	テーマ		
第6回目	7月14日	土曜日	午前9:00～12:00	酒田市立松山中学校	スペクトロスコープを作ろう	栗野
			科学部9名	テーマ		
第7回目	7月19日	木曜日	午前16:30～17:30	酒田市立第四中学校	暗やみで光るストラップ	瀬川
			科学部25名	テーマ		
第8回目	7月23日	月曜日	午前9:45～11:35	三川町立三川中学校	DNAを取り出す	南
			3学年(63名)2クラス	テーマ		
第9回目	7月28日	土曜日	午前9:30～11:30	鶴岡市第6コミセン	真夏にクリスマスツリー、他	三上
			児童生徒、14名	テーマ		
第10回目	7月30日	月曜日	午前14:30～15:30	鶴岡市西部児童館	おウチで気軽に結晶づくり	三上
			児童生徒、42名	テーマ		
第11回目	7月31日	火曜日	午後15:00～16:00	鶴岡市中央児童館	銅が金になる	清野 瀬川
			児童生徒、130名	テーマ		
第12回目	8月1日	水曜日	午前9:30～11:30	川西町理科センター	カラフルな人エイクラの作成	佐藤司
			中学生(30名)	テーマ		
第13回目	8月6日	月曜日	午後14:30～15:30	鶴岡市西部児童館	銅が金になる	清野 瀬川
			児童生徒、47名	テーマ		
第14回目	8月10日	金曜日	午後13:00～14:00	南陽市沖郷中学校	ホタルの光と化学発光	瀬川
			2学年(38名)	テーマ		
第15回目	9月5日	水曜日	午前8:50～12:40	鶴岡第四中学校	ホタルの光と化学発光	瀬川
			3年生(129名)4クラス	テーマ		
第16回目	9月14日	金曜日	午前10:50～12:40	金山中学校	果物の香りをつくる、瞬間冷却パック	瀬川 阿部
			3年生(61名)2クラス	テーマ		
第17回目	9月29日	土曜日	午前9:30～15:00	山形市総合学習センター		栗野
			1年生～2年生(50名)	テーマ		
第18回目	10月15日	月曜日	午前9:50～12:40	鶴岡市立羽黒中学校	手作りカメラでエコ	平尾
			2年生(86名)3クラス	テーマ		
第19回目	10月18日	木曜日	午前9:50～12:40	鶴岡市立羽黒中学校	手作りカメラでエコ	平尾
			3年生(79名)3クラス	テーマ		
第20回目	12月1日	土曜日	午前9:30～11:40	鶴岡市立朝陽第一小学校	偏光板で万華鏡、暗やみで光るストラップ	瀬川
			6年生(30名)と保護者(32名)	テーマ		

参加延べ人数 1,146名 (内、中学生 811名)

(出典：物質工学科資料)

中学生一日体験入学ポスター

2012 鶴岡高専 一日体験入学 参加者募集!



参加対象者 中学生・保護者・先生 **参加費無料**

2012 **8/4** AM10:00 ~ PM3:15 申込締切日 **7/17** 必着

同時開催 第5回 中学生対抗 エコロボコン
1・2年生の皆さん参加をお待ちしております



創立50周年(2013年)の伝統 **いつでも就職抜群** 海外留学・交流も活発
進学者も多数 **専攻科で学士号**



体験学習 & 学内見学



学食見学 & 学食サービス



無料送迎バス運行

無料送迎バス運行区間

鶴岡市内 (鶴岡駅前発)
酒田地区 (遊佐町発)
最北地区 (尾花沢市発)
村山地区 (山形市 / 村山市発)
置賜地区 (米沢市 / 川西町発)

行き
帰り 鶴岡高専発 PM3:30

国立 **鶴岡工業高等専門学校**

〒997-8511 鶴岡市井筒字沢田 104 鶴岡高専 学生課教務係まで
お問い合わせ ☎ **0235-25-9025**
http://www.tsuruoka-nct.ac.jp/ kyomu@tsuruoka-nct.ac.jp



(出典：学生課資料)

平成24年度中学生一日体験入学体験学習等テーマ

- 1 ハイスピードカメラを使ってみよう
- 2 可視化による流れの観察
- 3 3次元CAD体験
- 4 走査型電子顕微鏡を誓った金属の観察
- 5 プログラムで制御する工作機械のオペレーション
- 6 シーケンス制御実習 ～早押しクイズ大会!～
- 7 光スペクトル分布をみて光源の性質を理解しよう!
- 8 『プラズマ・ペンで文字を書いてみよう』
- 9 燃料電池やトランジスタに使われる酸化物薄膜を作ってみよう
- 10 電子回路入門。PICマイコンを始めよう!
- 11 自立型二足歩行ロボットを動かそう～LEGO Mindstorm NXロボットを用いた走行～
- 12 コンピュータで半導体チップを設計しよう! 最先端LSICADによるLSI設計
- 13 自然エネルギー体験
- 14 アームロボットの操作実験と知能ロボットの未来について
- 15 コンピュータ制御入門
- 16 カレンダーの謎を解く～あなたは、何曜日に生まれましたか～
- 17 レゴ・マインドストームによるメカトロ体験 –レゴブロックで自律型ロボットを作ろう–
- 18 最新のデジタルオシロスコープを使ってみよう!
- 19 太陽電池をつくって見よう (次世代太陽電池開発の取り組み)
- 20 コンピュータで科学する
- 21 HTMLによるWebページ作成
- 22 “超玉”をつくろう (洗濯のりやゴム液からできるスーパーボール)
- 23 酵素の力
- 24 放射線を見てみよう
- 25 真夏にクリスマスツリーを作ろう!
- 26 「光のファンタジー2012～オリジナル分光器を作成し、虹を見よう!～」
- 28 高専英語入門 –足先の受験勉強のために–
- 29 プログラミング言語で簡単なゲームを作ろう!
- 30 学内見学ツアー

(出典：学生課資料)

親子で楽しむ科学の祭典ポスター

か がく 親子で楽しむ さい てん

科学の祭典

◆来て・見て・作って楽しい体験実験

2012



作：鶴岡高専 電気電子工学科 3年 佐藤紗也子さん

日時 平成24年 **8月5日** (日)
午前10時～午後3時

会場 鶴岡高専 第一体育館

対象 小・中学生と保護者

バス 次の時間でスクールバスを運行します。

	鶴岡駅前発	鶴岡市役所	鶴岡高専着
行き	9:30	—	9:45
	—	9:55	10:05
	10:40	10:45	10:55
	12:40	12:45	12:55

入場無料
申込み不要

問合せ先
鶴岡高専 総務係 ☎0235-25-9014

	鶴岡高専発	鶴岡市役所	鶴岡駅前着
帰り	12:15	12:25	12:30
	13:15	13:25	13:30
	15:15	15:25	15:30

主催 ● 鶴岡工業高等専門学校 URL <http://www.tsuruoka-nct.ac.jp>
共催 ● 田川学校教育研究会理科部会・鶴岡市教育委員会

(出典：総務課資料)

親子で楽しむ科学の祭典 2012 テーマ一覧

- 1) 水流を登る水車を作ろう
- 2) パズルで遊ぼう
- 3) “かみひこうきをとばそう。とばなきやゴムをつかってとばそう。”
- 4) 真空中で遊ぼう
- 5) “特命指令!! ロボットアームで捕獲せよ!!”
- 6) ペットボトル空気砲であそぼう
- 7) “モーションキャプチャーで知ってる? ~体を動かして遊ぼう!!~”
- 8) L S I で遊ぼう
- 9) 魔法の筒をつくろう
- 10) 色素増感太陽電池を作ってみよう
- 11) HTML で簡単な Web ページを作ってみよう
- 12) ロボットは誰だ? パート2
- 13) 紅イモのお絵かき
- 14) スライム・パラダイス
- 15) カラフルなオリジナルキーホルダーを作ろう
- 16) 手作りで簡単! エコカメラ
- 17) 光るオリジナル手形を作ろう
- 18) “マゲデブルグの半球実験&風船ワールド”
- 19) くるくる回る電線リング
- 20) フルフルシェイク・手作りサイダー
- 21) 化石レプリカをつくろう
- 22) 銀鏡反応で鏡づくり
- 23) アクリル板で万華鏡
- 24) スーパーボールロケットをつくろう
- 25) “メンボを水に浮かそう”
- 26) 電気をつくろう
- 27) エジソン電球をつくろう
- 28) 夏休みの自由研究相談コーナー
- 29) 有機 EL パネル展示

(出典: 総務課資料)

資料B-1-①-12

図書メディアセンター利用統計

図書メディアセンター利用統計

年度	開館日数	入館者数				学生			教職員		学外者		
		平日	夜間	土曜日	合計	学外入館者数	貸出者数	貸出冊数	1人当り貸出冊数	貸出者数	貸出冊数	貸出者数	貸出冊数
19	275	29,350	5,668	638	35,656	298	4,042	7,381	9	321	714	140	280
20	273	30,227	4,685	585	35,497	248	3,554	6,426	5	307	585	88	205
21	273	28,704	3,819	413	32,936	65	2,614	4,551	5	312	615	28	70
22	271	20,680	3,917	460	25,057	93	3,041	5,790	7	192	491	28	65
23	269	19,297	4,047	369	23,713	82	2,792	5,132	6	517	237	47	23
24	267	19,711	3,331	450	20,492	127	2,470	4,519	5	59	121	4	10
合計	1,628	147,969	25,467	2,915	173,351	913	18,513	33,799	37	1,708	2,763	335	653
平均	271	24,662	4,245	486	28,892	152	3,086	5,633	6	285	461	56	109

(注) 1. 夜間開館時間は17時から20時までである。
2. 土曜日の開館時間は、9時から17時までである。

(出典：総務課資料)

資料B-1-①-13

体育施設利用日数 (H20年度～H24年度)

	H20	H21	H22	H23	H24
第一体育館	33	92	87	103	101
グラウンド	1	1	5	10	1
野球場	15	14	7	5	12
武道館	0	0	0	26	14

(出典：総務課資料)

資料B-1-①-14

平成24年度鶴岡高専技術振興会事業計画 (抜粋)

(3) 地域企業との技術相談活動及び企業訪問活動への支援

① 技術相談

鶴岡高専教員が、地域企業がかかえる新技術・製品開発上の様々な課題の解決を図るため技術相談に応じる。

② 出前講座の実施

鶴岡高専教員の研究シーズの紹介につとめ、企業に高専教員が直接出向き、若手社員や技術者の基礎教育や一般教養や情報収集など、企業の課題に則した企業内研修会を開催する。

③ 「鶴岡高専オープンラボ 2012」の開催

鶴岡高専にある様々な設備・機器の見学や、また教員の研究内容を広く地域企業に紹介し企業と高専の連携を促進する。

開催日時：平成24年8月下旬

会場：鶴岡高専5研究室

(出典：鶴岡高専技術振興会平成24年度総会議案書)

出前講座実施データ

2013年5月7日

	開催日	依頼者	講師	講座タイトル・内容	備考	
22年度	1	2010年6月29日(火) 13:30~15:40	水澤化学工場株式会社 水沢工場	物質工学科 助教 森永 隆志	高分子/無機微粒子複合体の合成とその応用	【初】 受講者 約30名
	2	2011年3月4日(金) 13:30~15:40	水澤化学工場株式会社 水沢工場	物質工学科 教授 清野 恵一	粉碎操作とメカノケミカル反応	受講者 約30名
23年度	1	2011年7月14日(木) 13:30~15:40	株式会社シンクロン 鶴岡工場	総合科学科 特任教授 鈴木 建二	放射線の話	受講者 105名
	2	2011年11月8日(火) 15:00~16:30	ルネサス山形セミコンダクタ株式会社 会議室	総合科学科 教授 澤 祥	地震を知り備える東日本大震災と庄内の地震環境・危険度	受講者 95名
	3	2011年11月17日(木) 13:30~15:00	水澤化学工場株式会社 水沢工場	総合科学科 助教 上條 利夫	シリカの基礎から応用 ～シリカメソ細孔体の作製とその細孔内部の特性評価～	受講者 45名 (うち中条工場から 十数名参加)
	4	2011年11月22日(火) 15:30~17:30	酒田商工会議所 さかた技術者ネットワーク	機械工学科 教授 本橋 元	自然エネルギーを利用したマイクロ発電について	受講者 複数企業から24名
	5	2012年3月8日(木) 13:30~15:40	水澤化学工場株式会社 水沢工場	総合科学科 教授 澤 祥	庄内地方の地震危険度と地形地質-地元の地震と地層を知る・原料産地の基礎知識-	受講者 32名
24年度	1	2013年1月18日(金) 10:00~12:00	KMシステム工房 株式会社ガオチャオエンジニアリング	制御情報工学科 准教授 三村 泰成	「3次元造形機(ラピッドプロトタイプング)」の活用方法・オペレーションの講習	受講者 2名
	2	2013年3月27日(水) 13:00~15:00	水澤化学工場株式会社 水沢工場	鶴岡高専 名誉教授 小谷 卓	分析化学から環境教育へ -酸性雨・大気汚染・地球温暖化問題など-	受講者 約30名

※平成22年2月に「出前講座」案内開始

(出典：地域共同テクノセンター資料)

市民サロンポスター

2012
市民サロン
第1講

生活習慣病を科学する

*市民サロン・・・鶴岡高専と地域内研究機関等の研究者・技術者を講師に、各専門分野の最新情報をわかりやすく提供する市民講座です。どなた様もお気軽にご参加ください。

- 日 時：7月25日(水)18:30～20:30
- 会 場：庄内産業振興センター第2研修室（鶴岡駅前マリカ東館3階）
- 受講料：無料
- 申込み締切：7月23日(月)チラシ裏面の申込書に必要事項をご記入の上FAXでお申込み下さい。

講話1(18:30-19:30)

「科学はどこまで人の健康を守れるか」

講師：山形県庄内保健所長 松田 徹 氏

楽しく健康で長生きすることは私達の切実な願いです。ところが、日ごろの生活習慣の良し悪しによって心臓や脳の病気、またはがん等のいろいろな生活習慣病と言われる病気が起こります。病気が出てきてからの治療よりは、予防のほうがとても大切です。病気の予防に果たす科学の役割を中心にお話します。



鶴岡みらい健康調査



1に運動2に食事しっかり禁煙毎年健診

講話2(19:30-20:30)

「体内時計の乱れを改善して健康な生活を手に入れよう！」

講師：鶴岡工業高等専門学校 物質工学科
助教 平尾 彰子 氏

皆さんはこんな経験ありませんか？

- ・海外旅行に行ったときに時差ぼけして到着からしばらく楽しめない
- ・夜ごはんが遅め・朝ごはんをついつい抜いてしまいかち・朝が異様に弱い
- ・ダイエットは食事制限でしょ！と意気込んだら肌がぼろぼろ・・・

実はこれら、体内時計が原因となっているのです！

◎時差ぼけしない食事&その取り方 ◎朝型にする食事&その取り方

◎太りにくい食事の取り方

科学的に証明します。

体内時計を改善する理想的な食事？！



三大栄養素（炭水化物、タンパク質、脂質）に着目した、体内時計リセットに最適な食事知ってますか…

■お問い合わせ

鶴岡高専技術振興会（鶴庄内地域産業振興センター内）
鶴岡市末広町3-1（鶴岡駅前マリカ東館3階）
TEL:0235-23-2200 FAX:0235-23-3615
URL:http://www.shonai-sansin.or.jp

■会場



◆主催：鶴岡高専地域共同テクノセンター・鶴岡高専技術振興会◆後援：山形県・鶴岡市・鶴庄内地域産業振興センター

(出典：企画室資料)

平成25年度行事予定表 (抜粋)

平成25年度 行事予定表(教職員用)

〔前期〕

	4月 (APR)	5月 (MAY)	6月 (JUN)	7月 (JUL)	8月 (AUG)	9月 (SEP)	
1	月 春季休業	水	土	月	木	日 開寮 開寮行事	1
2	火	木	日	火	金	月 授業開始	2
3	水 運営会議 教員会議	金 憲法記念日	月	水 選手壮行式(7校時) 運営会議	土 中学生一日体験入学	火	3
4	木	土 みどりの日	火	木	日 親子で楽しむ科学 フェスタ	水 運営会議 防災訓練(7校時)	4
5	金 入寮式	日 こどもの日	水 運営会議 進路指導①(4年、7.8校時)	金 東北地区 高専体育大会	月	木	5
6	土 入学式 オリエンテーション	月 中学校招待体育大会 バレーボール	木	土 (A: 仙台広瀬) (B: 鶴岡)	火 編入学試験/推薦	金	6
7	日 開寮 開寮行事 寮生オリエンテーション	火 月曜授業	金	日	水 入試・運営会議	土	7
8	月 始業行事	水 運営会議、寮生進路訓練 学生会総会(7校時)	土 県高校総体	月 開校記念日代休	木	日	8
9	火 前期授業開始(本・専)	木 校外研修(1年)	日	火	金 前期授業終了(専)	月	9
10	水	金	月	水 教員会議	土	火	10
11	木	土	火	木 月曜授業	日	水 教員会議	11
12	金	日	水 教員会議 合同観劇(1~3年、4校時~)	金	月	木	12
13	土 保護者懇談会(5年)	月	木	土	火	金 寮祭	13
14	日	火	金 前期中間試験	日	水	土	14
15	月	水 教員会議	土	月 海の日	木	日	15
16	火	木	日	火	金	月 敬老の日	16
17	水 交通講話(7校時)	金	月	水 入学試験/学力専攻科、社会人 性に関する講演会(1年)	土 剣道全国大会	火	17
18	木 寮生会総会	土 中学校招待体育大会 柔道、剣道	火	木 入試・運営会議	日	水 月曜授業	18
19	金	日	水	金	月	木 金曜授業	19
20	土 開校記念日	月	木	土	火	金 前期末試験	20
21	日 春季クリーン作戦	火 水曜授業	金	日	水	土	21
22	月	水 校内体育大会 (本・専)	土	月	木	日	22
23	火	木	日	火	金 成績提出締切(専)	月 秋分の日	23
24	水	金	月 職員健康診断	水 生活指導講演会 (1~3年、7校時)	土	火	24
25	木	土	火	木 開寮行事	日	水	25
26	金	日	水 成績提出締切	金 特活(5校時) 特別清掃(6校時)	月	木	26
27	土	月	木	土 開寮 保護者懇談会(1~4年)	火	金 寮居室移動 終業行事(3校時)	27
28	日	火 入学試験/推薦 (専攻科)	金	日	水	土	28
29	月 昭和の日	水 入試・運営会議	土	月 夏季休業	木	日	29
30	火	木	日	火	金	月 臨時休業	30
31	金	土	日	月	火	水	31
備考	始業行事終了後 1年:標準テスト、クラスルーム 2-3年:クラスルーム 4年:写真撮影、クラスルーム 5年:クラスルーム、進学ガイダンス 教員会議 (年度初連絡報告) 運営会議 寮春季クリーン作戦	学位申請説明会(専攻科) 工場見学(1~3年) 山形県高校総体 (5月11日・12日) 田川地区高校総体(5月11日・12日) 教員会議(連絡報告) 中学校招待体育大会	工場見学(1~3年) 山形県高校総体 (6月7~9日) 教員会議 (校長・副校長・FD委員長 一学級担任連絡協議会 ならびに新任教員研修) 合同観劇(1~3年、午後) 職員健康診断	工場見学(1~3年) 教員会議 (夏季休業前連絡報告) 東北地区高専体育大会 A: 仙台広瀬, B: 鶴岡	合宿(8月期) 統一夏季休業コア期間 全国高専体育大会 (8月中旬~下旬, 東北地区)	FD研修会 学生指導研修会 インターンシップ発表会(専) 田川地区高校総体秋季大 会 (9月7日8日) 教員会議 (夏季休業後連絡報告)	備考

(出典：学生課資料)

平成25年度鶴岡高専地域共同テクノセンター主催恒例イベント予定（抜粋）

平成25年度鶴岡高専地域共同テクノセンター主催 恒例イベント 予定

開催月	イベント名	開催場所等	高専からの参加希望学科・人数	
6月	鶴岡高専技術振興会 総会	庄内産業振興センター	全学科	各3名(計15名)
7月	市民サロン①	庄内産業振興センター	全学科	各1名(計5名)
9月	市民サロン②	庄内産業振興センター	全学科	各1名(計5名)
10月	50周年記念イベント	7号館(産業技術展)		
		研究室等(学科研究室公開)	全学科	
		大会議室(セミナー)		
	さかた産業フェア	酒田市体育館	機械工学科 制御情報 工学科	各1名(計2名)
	つるおか大産業祭り	小真木原公園内、朝暘武道館	全学科	出展数 6ブース 各1名(計4名)
	市民サロン③ →開催月変更	庄内産業振興センター	全学科	各1名(計5名)
11月	産業技術フォーラム①	酒田勤労者福祉センター	全学科	各1名(計5名)
2月	産業技術フォーラム② 教職員向け講演会	庄内産業振興センター	全学科	各1名(計5名)
3月	第4回鶴岡高専産学連携研究発表	庄内産業振興センター	全学科	参加者 各3名(計15) 【内 発表者 5名】
	出前講座			

(出典：企画室資料)

(分析結果とその根拠理由)

研究生や科目等履修生の受入体制が整備されている。

正規課程の学生以外の者に対する教育サービスとして、各種の公開講座を毎年計画的に実施している。

山形県内の小・中学校での訪問実験を実施している。毎年夏休みには、中学生一日体験入学、中学生エコロボコン、親子で楽しむ科学フェスタを実施している。

図書メディアセンターや体育館等の校内施設を開放し、地域住民に学習の機会を提供している。

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し、地域製造業の人材育成・技術的な問題解決への支援・基礎専門知識の向上を目的に、本校教職員が地元企業に出向きそれぞれの専門

分野の講座を行っている。

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し、本校教員と地域研究機関研究者・技術者による専門分野の最新情報を市民の方に解りやすく解説する市民サロンを開催している。

これらの案内については、本校ウェブページに掲載する他、関係機関にチラシやポスターを配布するなどして周知を図っている。

中学生一日体験入学，親子で楽しむ科学フェスタ，市民サロン，企業への出前講座などは，学校行事予定表，地域共同テクノセンター主催 恒例イベント予定表に組み込み，計画的に実施している。

以上のように，正規課程の学生以外に対する教育サービスを計画的に実施している。

観点B-1-②： サービス享受者数やその満足度等から判断して、活動の成果が上がっているか。また、改善のためのシステムがあり、機能しているか。

(観点に係る状況)

公開講座は、各学科及び教育研究技術支援センターなどから企画提案があり、校長の了承を得て、総務課が運営を担当している。過去数年間の公開講座開設件数及び平成24年度の受講者数を表に示す(資料B-1-①-4参照)。公開講座実施後はアンケートを実施し、要望等を可能な限り次年度に反映させている。平成24年度の公開講座2件155人の受講者の反応やアンケート結果から判断して、満足度は非常に高い(資料B-1-②-1)。

中学生一日体験入学は、各学科及び総合情報センターから提案されるテーマをもとに、担当教務主事補及び学生課が企画・運営を担当している。中学生一日体験入学の参加者は、中学生とその保護者等を合わせると平成24年度は557人に達し、アンケート結果から判断して満足度は非常に高い。また、アンケートの結果得られた要望等を翌年度の企画・運営に反映させている(資料B-1-②-2)。

親子で楽しむ科学フェスタは、毎年実行委員会を組織し、テーマの募集、選定等、企画・運営を行っている。親子で楽しむ科学フェスタにおいてもアンケートを実施し、実行委員会を通じて、要望等を可能な限り次年度の企画・運営に反映させている(資料B-1-②-3)。親子で楽しむ科学フェスタの参加者は、小・中学生とその保護者等を合わせると平成24年度は1,110人に達し、アンケート結果から判断して、満足度は非常に高い(資料B-1-②-4)。

市民サロンのアンケート集計結果を資料に示す。多くの参加者が肯定的な回答をしていることから、満足度は高い(資料B-1-②-5)。

資料B-1-②-1

平成24年度公開講座「中学3年生のための数学・英語講座」アンケート集計表（抜粋）

公開講座アンケート集計表

公開講座「中学3年生のための数学・英語講座」に参加いただきありがとうございました。

さて、鶴岡高専では毎年、小・中学生や大人の方々を対象にして、いろいろな講座を行っています。そこで、今回参加いただいた君たちからも感想や希望を聞いて、今後の参考にしたいと思いますので、次の質問に教えてください。（記号を○で囲むか、感想や希望を書いてください。）

あなたの性別	男子	102人	女子	23人	無回答	1
--------	----	------	----	-----	-----	---

問1. 本日の講座内容の満足度はどのくらいですか。

A. 十分満足できた	B. だいたい満足できた	C. 普通	71人
			45人
			6人
D. あまり満足できなかった			3人
E. 不満足・無回答			1人

問3. この講座があることを何で知りましたか。

①学校から	99人
②市民広報で	9人
③新聞で	3人
④ホームページで	5人
⑤友人からの誘いで	1人
⑥その他（学校説明会、家族から等）	9人

問2. 講座内容は良く理解できましたか。

A. 簡単だった	B. むずかしかった	C. だいたい解った	13人
			40人
			73人

問4. どうしてこの講座に参加しましたか。

A. 数学や英語に自信をつけたかった	55人
B. 数学や英語を少しでも理解したかった	60人
C. 数学や英語の自信はあったが内容に興味があった	3人
D. 家の人に勧められた	1人
E. 先生に勧められた	5人
F. その他（英語が苦手だから、行った方がいいのかなと思った）	2人

問5. またこのような講座があったら参加したいと思いますか。

その場合、どんな講座を希望しますか。（）内に記入してください。（複数回答あり）

A. 参加したい	136人
①今回のような勉強に関係あるもの	75人
② 実験しながら「もの」を作りたい （ロボット、カムやリンクを使った工作、部品づくり、設計等）	31人
③ スポーツを学びたい（野球、サッカー等）	12人
④ 情報処理をやりたい（ハードウェア、プログラミング）	16人
⑤ その他	0人
①から⑤までチェックなしで、ただ参加したいとの回答	2人
B. わからない	9人

問6. 将来鶴岡高専に入学して勉強したいと思いますか。

A. 入学したい	110人
B. わからない	16人

（出典：総務課資料）

中学生一日体験入学アンケート集計表（抜粋）

一日体験入学アンケート集計表

（平成24年8月4日実施）

アンケート回答者数

1. 生徒（学年・性別）

	男子	女子	無回答	合計
3年	253	40	2	295
2年	3	0	0	3
1年	0	0	0	0
無回答	2	0	2	4
合計	258	40	4	302

2. 保護者・教師（性別）

男	39
女	63
計	102

アンケートの集計結果（抜粋）

〔対象：生徒〕

体験入学に参加して、いかがでしたか？

項目	人数
おもしろかった	259
あまりおもしろくなかった	3
どちらともいえない	16
無回答	21

10. その他気づいた点、感想などを書いてください

- ・インターンシップで鶴高専の生徒さんが会社に来てくれますが今回その逆に見せていただきました。とても立派な学舎であると思います
- ・学費、入学後の進路、進学など知りたい情報が資料にあり良かった
- ・細かく丁寧にありがとうございました
- ・送迎から昼食まで至れり尽くせりの一日体験入学、大変充実した内容で満足しています
- ・施設見学の案内役の学生はとてもよかった。
- ・わが子も鶴高専の学生生活を送れば立派な社会人になれるように思えた
- ・昼食がボリュームがあっておいしかった（2名）

（出典：学生課資料）

科学の祭典2012 第1回実行委員会議事録（抜粋）

日 時 平成24年6月8日（金） 16:03～16:45

場 所 中会議室

出席者 竹村実行委員長、田阪、茨木、白野、加藤、武市、内海、渡部、平尾、一条

欠席者 南

陪席者 総務課長、総務課長補佐（総務）、総務係長、土門総務係員

議 題

1. 実施要項について

- ・実行委員長から、資料1に基づき、昨年度からの変更点（スクールバスの増便）を中心に説明があり、審議の結果原案どおり了承された。

2. 実行委員の業務分担について

- ・実行委員長から、資料2に基づき説明があり、原案どおり了承された。

4. 出展申し込みについて

- ・実行委員長から、資料4に基づき、昨年度からの変更点としてその他の希望を記載する欄を追加した旨説明があり、原案どおり了承された。
- ・なお、本件は学科長に依頼し、出展予定者へ連絡いただくこととした。

5. アンケート

- ・実行委員長から、資料5に基づき、昨年度のアンケート結果について報告があり、今年度も、昨年度と同様の内容で実施することとした。

7. その他

①ブース数について

アンケートに多くて回れなかったという意見もあること、また、体育館で実施することから、人とぶつかったり、蒸し風呂のような状況で実施しなければならなかったりする状況を踏まえて、安全面、健康面を考慮すれば、30ブース程度が適当であろう。

②避難経路について

出口付近の先生に指示を出しておく必要がある。体制について再検討すべき。危険のないように。

③会場設営に関連して

扇風機の位置などは、ブース配置の課程で相談しながら検討する。

（出典：科学の祭典2012 第1回実行委員会議事録）

親子で楽しむ科学の祭典2012アンケート結果（抜粋）

2. 今年の「科学の祭典2012」を何で知りましたか。（複数回答可）

1 学校で （ポスターを見た、チラシをもらった）	72	2 鶴岡市広報を見た	6
3 コミセンでポスターを見た	8	4 ミニコミ誌を見た	1
4 新聞を見た	2	6 鶴岡高専のホームページを見た	4
7 人から聞いた	7	8 その他	1

※その他について

【保護者】未記入

3. 今年の科学の祭典の満足度はどのくらいですか。

	小学生	中学生	高校生・ 保護者等	合計	割合(%)
1 充分満足できた	25	3	25	53	56
2 だいたい満足できた	6	2	19	27	29
3 普通	3	1	7	11	12
4 あまり満足できなかった	0	0	1	1	1
5 全く満足できなかった	0	1	0	1	1
無回答	1	0	0	1	1
計	35	7	52	94	100

4. 実験の先生や催しの係にお願いや要望・感想があったら自由に書いてください。

※ 楽しかった。良かった。

【小学生】

(^O^)
「カラフルなオリジナルキーホルダーを作ろう」は楽しかったのでまたやって欲しいです。(^O^)
くるくる回る電線リングがうまくできてよかったです。(^O^)
親子で楽しく実験したりすることができました。(^O^)
きょうのはいろんなのができてうれしかった。(^O^)
とても楽しい実験があっっておもしろかった。

【保護者等】

(^O^)
親子ともどもとっても楽しめました。(^O^)
暑い中お疲れ様でした。学校の宿題の参考にさせてもらいたい。(^O^)
毎年楽しみにしています。楽しい1日ありがとうございました。

(出典：総務課資料)

市民サロンアンケート集計結果（抜粋）

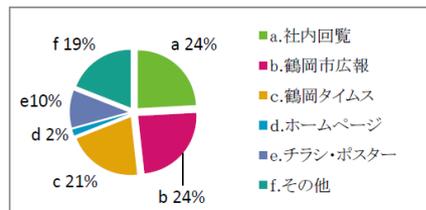
2012. 7. 25 第1回市民サロン アンケート集計

* アンケート回収数…48

問1 この講座をどちらでお知りになりましたか？

a.社内回覧	14
b.鶴岡市広報	14
c.鶴岡タイムス	12
d.ホームページ	1
e.チラシ・ポスター	6
f.その他	11
計	58

* 2つに回答した方 7人
4つに回答した方 1人

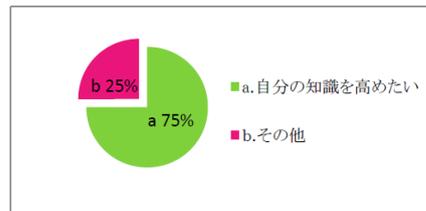


<その他>

知人からの紹介(3) 産振DM(2) 庄内保健所からのメール紹介(1) 庄内保健所からの紹介(1) 産振からのメール(1) 高専広報(1) 新聞(1) 無回答(1)

問2 この講座を受講したいと思った動機はなんですか？

a.自分の知識を高めたい	36
b.その他	12
計	48

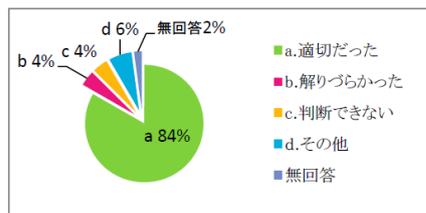


<その他>

- ・健康に関心がある(1)
- ・関心のあるテーマ(1)
- ・内容に興味があったから(1)
- ・社命(1)
- ・生活習慣病で治療中のため(1)
- ・家族のため(1)
- ・自分がメタボであり聞きたい話があった(1)
- ・身近な問題が扱われ興味深かった(1)
- ・鶴岡高専の研究シーズ調査(1)
- ・会社の安全衛生に生かしたいから(1)
- ・実生活に生かしたい(1)
- ・退職を機に自身の健康のことを考えたかった(1)

問3 講座内容はいかがでしたか？

a.適切だった	40
b.解りづらかった	2
c.判断できない	2
d.その他	3
無回答	1
計	48



<適切だった>

- ・大変良かった
- ・難しかった

<その他>

- ・松田先生の講義はテンポもよく聞きやすかった。
- ・とても良かった。
- ・参考になったが難しかった。英語も日本語にしてもらえたら良かった。

(出典：企画室資料)

(分析結果とその根拠理由)

各講座・行事は、企画・運営担当部署、実行委員会等が決まっており、それぞれ開催後にアンケートを実施し、その内容を検討して、翌年度の企画・運営に反映させており、改善のためのシス

テムは機能している。また、参加者数も多く、参加者の満足度も高いことから、活動の成果は上がっている。

(2) 優れた点及び改善を要する点

(優れた点)

小・中学生，企業人，一般市民などを対象として幅広いメニューの教育サービスを提供している。中学生，一般市民などを対象とした公開講座及び市民サロン，中学生及びその保護者等を対象とした中学生一日体験入学，小・中学生及びその保護者を対象とした親子で楽しむ科学フェスタ，地元企業を対象とした出前講座など，各種の講座，イベントを実施しているが，どれも満足度が高い。特に，小・中学校での訪問実験や親子で楽しむ科学フェスタは好評であり，長年の実績から判断して，本校が地域の理科教育の充実発展に貢献している。

(改善を要する点)

特になし

(3) 選択的評価事項Bの自己評価の概要

研究生や科目等履修生の受入体制が整備されている。

正規課程の学生以外の者に対する教育サービスとして，各種の公開講座を毎年計画的に実施している。

山形県内の小・中学校での訪問実験を実施している。毎年夏休みには，中学生一日体験入学，中学生エコロボコン，親子で楽しむ科学フェスタを実施している。

図書メディアセンターや体育館等の校内施設を開放し，地域住民に学習の機会を提供している。

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し，地域製造業の人材育成・技術的な問題解決への支援・基礎専門知識の向上を目的に，本校教職員が地元企業に出向きそれぞれの専門分野の講座を行っている。

鶴岡高専技術振興会と本校地域共同テクノセンターが連携し，本校教員と地域研究機関研究者・技術者による専門分野の最新情報を市民の方々に解りやすく解説する市民サロンを開催している。

これらの案内については，本校ウェブページに掲載する他，関係機関にチラシやポスターを配付するなどして周知を図っている。

中学生一日体験入学，親子で楽しむ科学フェスタ，市民サロン，企業への出前講座などは，学校行事予定表，地域共同テクノセンター主催恒例イベント予定表に組み込み，計画的に実施している。

以上のように，正規課程の学生以外に対する教育サービスを計画的に実施している。

各講座，各行事は，担当部署が決まっており，それぞれ開催後にアンケートを実施し，その内容を検討して，翌年度の企画・運営に反映させており，改善のためのシステムは機能している。また，参加者数も多く，参加者の満足度も高いことから，活動の成果は上がっている。

(4) 目的の達成状況の判断

目的の達成状況が良好である。